

私の博物誌

題字 石川進

第三十二回 「一石五鳥⑤ 刀剣陳列室」

最後の会場は、本館の刀剣陳列室だった。

ここは歴史上、名だたる名刀の数々を収蔵している。思うに武家社会の時代には、絶対といってもよいほど、庶民が見るチャンスはなかったものばかりだ。時代は変わり、多少の交通費と入場料を支払えば、古今東西の名品が自由に鑑賞できるのだ。ありがたいことだと思う。

残念なのは、一口一口の太刀や刀の見え方がまずいことだ。当方の加齢に加えて、老眼の進行は激しく、遠い、暗い、角度がまずい。三拍子は、期待に胸躍らせたことに自嘲の念を増幅させる他ないのが無念なのだ。体配（全体のバランス）を知る程度で、肝腎な鍛え肌、刃紋、刃中の働きに至っては半分光り、半分は陰になり、期待は大きく裏切られて、不快な残尿感が私を襲う。

戦前の刀剣商は、現代の重文クラスの刀

を扱うことは、生涯にも稀だったという。大身の武家から名品や優品が持ち込まれると赤飯を炊き、弟子達に見せながら指導したとも伝わる。

好悪のはつきりしている美術品なればこそ、興味の湧かない人は見る必要は無いし、関心のある人々は大いに学んで理解の度合いを深めればよいだけだ。

子供のころからの耳学問で父の話などを聞き囁り、日常生活の中でも普段着を被て下駄を履くような気分分、祖父や父が少しずつ集めた二流以下の刀匠の刀を見ながら育った。

興味の湧く折々、いつでも自由に鞘を払って眺める機会が自然に在ったことを有り難く思い、そのことから物を造ることへの姿勢が、少しだけだが汲み取ることができたように思っている。

父が何度も聞かせたことは、「名前に惚れるな」であった。

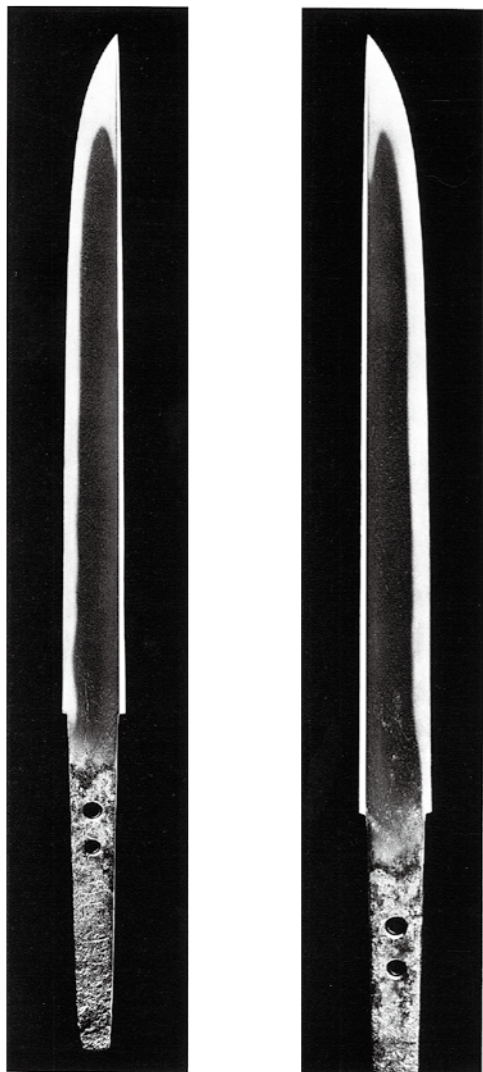
れるのか？に専念せい」というのだった。私の中途半端な人生の中で、この言葉から受けた影響は計り知れないものがある。

別に「武家目利き」という見方もあるのだが、これは美術刀剣の鑑賞とは若干見方が変わるのだが、本からの知識で、私に語る資格はない。

百聞一見に如かず、一触百見に如かずという。実物に多く接し、自ずから湧いてくる比較検討と、決断する能力を養うために大切なことだと私は思っている。

さて、この刀剣陳列室は時間の幕切れも近い。数ある名刀のうち、短刀で国宝に指定され、別に「厚し藤四郎」の異名を持つ名品だ。

これは刃長二十一・八センチ、元幅一・九センチ、元重ね（厚み）一・一センチと説明があり、驚くのは名の如く、重ねの厚さが一種異様な説得力を以って観者に迫る。通常の二倍の厚みが「名物厚し藤四郎」の



短刀銘吉光（名物厚藤四郎） = 『原色版国宝』 1968 毎日新聞社刊より

この九月十一日、雨後晴れの半日の短い時間で得た眼福はまさに一石による五鳥を得たこととして、私は永く記憶の中に止めることであろう。

所以だ。八寸前後が短刀の刃長に多いのだが、七寸と少しの長さに身幅は一・九センチと小ぶりながら、屈んで下方から見上げ、その厚みのアンバランスは、好事家には格別の面白みを与える。

時として刀匠は、異形の姿を鍛えることがあり、やはり名物として残る三口の庖丁正宗が知られる。いずれも七寸程の刃長に、極めて身幅が広く恰も庖丁の如き姿に与えられた異名だ。

これ等はいずれも過去過眼し、正宗の評価を最高の地位に昇らしめた刃紋の美しさ（雪のむら消え）とはかくあるものかを知ったのだった。重文の兼定の大鋒の太刀も実に出来が良く、代表的なものも見る事ができた。



石川進

書いている人

いしかわ・すすむ
一九四二年、いわき市平生生まれ。石川紋店代表。家業のかたわら、幼少から書に親しむ。書の世界で培った点・線・面と墨・紙・水の生理を追求し、石刻による印とのコラボによる抽象、具象の絵画表現を展開。書学書道史学会会員、書法探求顧問

そのホームページリニューアルしませんか？

ホームページを立ち上げたもののそれきりになっていませんか？ 何年も更新されず、古い情報のままでは、宣伝効果もマイナスです。「当時は予算が取れたけれど、今は…」という企業様もお気軽にご相談ください。ご予算に応じてコーディネートいたします。

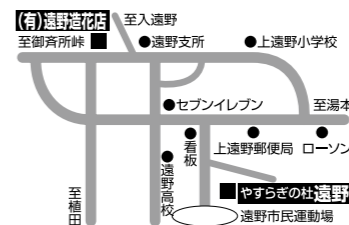
- 古い情報のままではマイナスです。
- より多機能に。イメージだけでもOK!!
- ご予算に応じてコーディネートします。

料金等の詳細は、弊社までお問い合わせください

月刊のいど

株式会社いわきジャーナル
福島県いわき市鹿島町走熊字小神山29
(ヤスミツ第1ビル2-A)
TEL.(0246)29-2424/FAX.(0246)29-2425
E-mail:read@iwaki-j.net

故人を送る厳粛な儀式。祈る心を真心こめて やすらぎの杜遠野がお手伝い致します。



yasuragiの杜遠野
〒972-0161いわき市遠野町上遠野字赤坂27-1
TEL.0246-89-4777